

2025 年 1 月 22 日

各 位

会社名	東洋合成工業株式会社
代表者名	代表取締役社長 木村 有仁 (コード番号:4970 東証スタンダード市場)
問い合わせ先	取締役 経営企画部長 渡瀬 夏生
電話番号	03-5822-6170

「nano tech 2025」で光学用途向け UV ナノインプリント樹脂を展示

東洋合成工業株式会社(代表取締役社長:木村有仁)は、2025 年 1 月 29 日(水)～31 日(金)に東京ビッグサイトで開催される「nano tech 2025 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議」に出展します。当社が開発した UV ナノインプリント樹脂を展示し、情報&通信、リモートセンシング、AR&ディスプレイ、イメージセンシング等の光学用途の探索を行います。

記

【nano tech 2025 概要】

名称: 「nano tech 2025 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議」

テーマ: イノベーションで未来のビジネスを拓く

日程: 2025 年 1 月 29 日(水)～31 日(金)

会場: 東京ビッグサイト東ホール

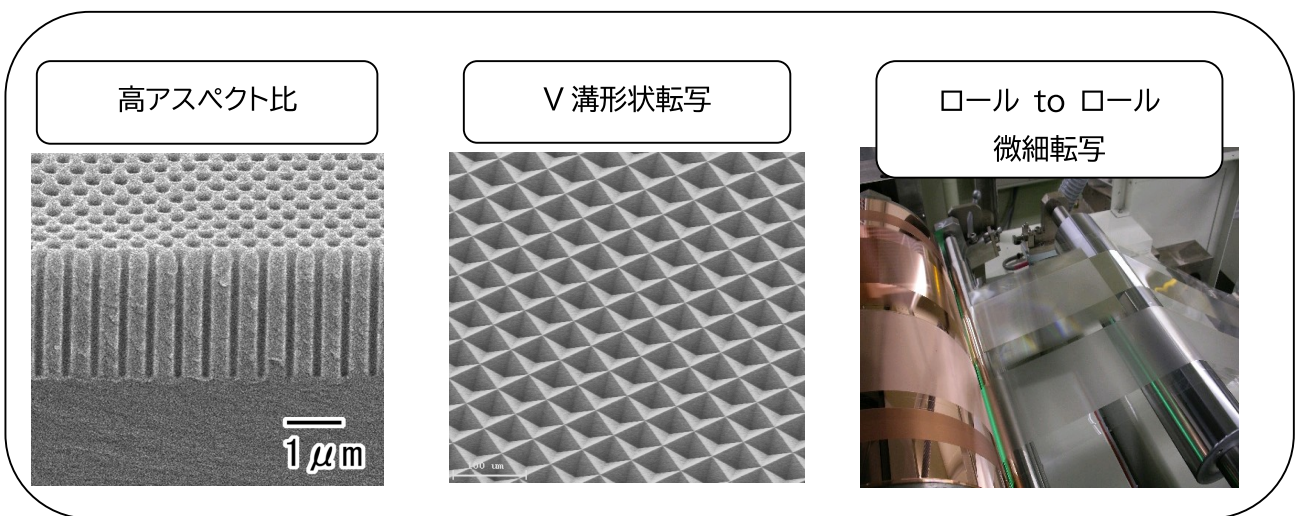
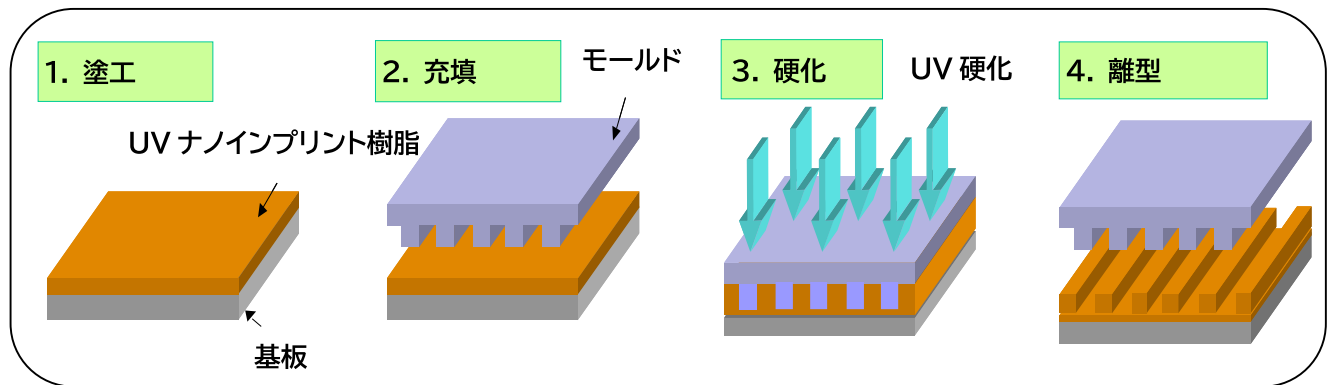
ブース: 小間番号 4K-19

展示会の当社紹介ページ:

<https://unifiedsearch.jcdbizmatch.jp/nanotech2025/jp/nanotech/details/eOotx70ieVw>

【ナノインプリントとは】

ナノインプリントとは、樹脂をモールドと基板で挟み込み、ナノメートルオーダーのパターンを転写する微細加工技術です。ナノインプリントの工程は、1. 塗工、2. 充填、3. 硬化、4. 離型の四要素からなり、非常に単純なプロセスでナノサイズの加工が完成します。低コストで量産できる微細加工技術として期待されています。半導体デバイス、XR/AR/MR デバイス、バイオ、光学部材など多方面の分野で、実用化への取組みが進んでいます。



【東洋合成工業株式会社について】

東洋合成工業株式会社は、1954年に創業し2024年に70周年を迎えた独立系の化学素材メーカーです。

主力事業は半導体やフラットパネルディスプレイの製造に使用される感光性材料を供給する感光材事業および電子機器の製造に使われる高純度溶剤を供給する化成品事業です。

また、液体化学品の保管と管理を行うロジスティック事業も行っています。

感光性材料は、独自性や生産技術力、安定供給力の高い企業として、経済産業省から「2020年グローバルニッチトップ企業100選」に選出。

2024年11月には、千葉工場(千葉県東庄町)、市川工場(市川市)、淡路工場(兵庫県淡路市)での供給能力拡大計画が、経済産業大臣により安全保障の確保の推進に関する法律に基づく助成金対象に認定。日本の半導体産業の未来戦略のなかでも期待の会社として成長が期待されています。

東洋合成工業株式会社公式 HP : <https://www.toyogosei.co.jp/>

以 上